

令和 6 年度 第 5 回市政懇談会 事前要望等回答一覧（須加地区）

No.	意見・要望等	所管課	回 答
1	核家族の中、高齢化が益々進み一人家族が増す傾向だが、地域の中で、小さなコミュニティ的な場所の提供を考えていただきたい。（例えば、気軽に飲食（持ち込み可）のような施設、施設内でビデオ等による健康体操など）	高齢者福祉課	市では、高齢者が自分らしさを発揮できる場、自分らしさを持つための学びの機会、地域で役割を持つための機会づくりなどを推進しています。 具体的には、「浮城シニアクラブ」では、長年培ってきた知識や経験を活かした社会活動を通じて、会員相互の健康づくりや高齢者のいきがい、地域づくりを行っています。市内の各地域公民館では、高齢者が生きがいをもって生活できるよう地域の特色にあわせた高齢者学級の開催に取り組んでいます。 また、ひとり暮らしで自宅に閉じこもりがちな高齢者が、その自宅から歩いて行ける範囲で気軽に集える場所として社会福祉協議会が市内75か所で運営を支援している「いきいきサロン」が設置されています。各サロンでは、地域住民やボランティア等の協働により仲間づくりや生きがいづくりを目的とした活動が行われており、地域住民の交流や地域支援活動の拠点となっています。 市では、こうした地域におけるコミュニティの場づくりを支援してまいります。
2	土手を散歩される方のために、バス停留所的な簡単なベンチ等の設置	管理課	堤防を管理している利根川上流河川事務所に確認した結果、現状では設置の許可はできないとのことでした。 現在、国が利根川の堤防強化事業を実施中であることから、市といたしましては、当該事業の進捗状況を注視しながら利根川上流河川事務所に設置について相談してまいりたいと存じます。

No.	意見・要望等	所管課	回 答
3	多数の市町村において、空き家の問題が出てきているが、市・空き家相続人・不動産業等による賃貸・売却など新たな住人の呼び込み対策を考えていただきたい。	建築開発課	本市の空き家対策につきましては、令和4年3月に策定した「第2次行田市空家等対策計画」の基本方針に基づき、「予防対策」、「有効活用」及び「管理不全な空き家の解消」に取り組んでいるところでございます。 この内「有効活用」といたしまして、不動産関係の団体の協力を得て実施する空き家バンク制度や空き家を地域の活性化に利活用する際の補助金制度、公民連携による民間企業の技術とノウハウを活用した空き家再生のための提案事業などを通じ、空き家の有効活用や不動産市場への流通促進による空き家の解消を図っております。 今後も引き続き、こうした制度を活用し、賃貸や売却など不動産市場への流通促進を図り総合的な空き家対策に取り組んでまいります。
4	荒木須加幹線道路について、今後の整備スケジュールを示していただきたい。	道路治水課	市道第2、1-2号線の荒木須加幹線道路につきましては、関係地権者のご協力のもと、昨年度に須加地区南部の土腐落悪水路に架かる橋から埼玉用水路に架かる「中橋」までの区間について、道路拡幅工事に着手しております。 今後の整備スケジュールにつきましては、今年度、土腐落悪水路に架かる橋の架け替え工事を予定しております。 また、来年度につきましては、埼玉用水路から特別養護老人ホーム緑風苑様北側交差点までの区間について道路拡幅工事を実施し、さらに、北河原用水路に架かる橋の架け替え工事を実施する予定としております。 なお、令和8年度には、残り区間の緑風苑様北側交差点から県道羽生妻沼線までについて道路拡幅工事を実施して、当該整備事業が完了となる予定です。 今後とも、事業の円滑な推進を図るため、地元皆様のご理解ご協力をお願いいたします。